

子どもの未来応援事業

～子育て中の生活困窮者世帯への「食」をきっかけにした支援～

これらの問題が自立するための弊害になって貧困に陥っている子育て世代への食品の緊急支援、子どもやその親の居場所(子ども食堂)提供、子どもの学習支援、保護者の就労支援・子育て相談支援など課題解決するための専門家相談をおこないます。

- 収入がなく食べるものが無い。
- 一人で子育てをしており悩みを話せる居場所、相談できる専門家がない。
- 生活に困窮しているうえ、子どもがニート、引きこもりなどで困っている。
- 心に不安を感じている方が多く安定した就労に就けない
- DV、虐待のため安心した生活が送れていない

生活困窮者自立支援法の実施により、利用できる制度がない子育て中の困窮者の方を支援します。



▲創作活動の「ゼンタングル」
自由なパターンアートで
たまったストレスを発散!!
みんなはまっています。



▲調理実習の豚キムチ。
ボリュームたっぷりです
スタッフも大満足!!

就労準備支援

『くらしサポセミナー』開催!!

『くらしサポセミナー』では一般就労の前段階としての基礎能力形成のための支援を行います(利用するには一定の要件があります)。
生活に不安を抱える方や仕事に就く自信のない方、人間関係が得意でない方などを対象に、それぞれの課題に応じた段階的なプログラムを提供。自己理解を深めるための仕事興味チェック、パソコンの基礎講座、採用面接対策、損しない働き方や、コミュニケーション能力をつけるための秘訣など様々なメニューを用意しています。

また他にも創作活動、調理実習、ヨガ、体験セミナーグループではパーティーやハイキングなど「やってみたい」を実現する活動など行っています。

くらしサポセンター 守口ニューズ

vol.10

2016年12月

発行：くらしサポート
センター守口
〒570-0083
守口市京阪本通2丁目1-5
京阪川口ビル4階

フリーダイヤル
0800-200-8011

TEL：06-6998-4510
FAX：06-6998-4512

『まんぷく食堂』バーベキュー大会開催!!

11月6日のまんぷく食堂では子ども達の野外活動としてまた日頃から協力いただいているボランティアさんに感謝の気持ちも込めてバーベキュー大会を開催しました。



▲バーベキューの準備風景



▲おいしそうなお肉の串刺し

今回のまんぷく食堂のバーベキュー大会の様子は、ABC朝日放送キャスターCAST「食品ロスを減らせアイデア色々の特集」の中で放送されました。放送の一部では、「くらしサポートセンター守口」でおなじみの中尾食品工業さんのこんにゃくが、ふーどばんくOSAKAに寄贈され、ふーどばんくOSAKAを通じて様々な支援団体に寄贈している様子を伝えていきます。

最後に、ライオンズクラブさんより寄付いただきましたお菓子を子ども達にプレゼント。今回も笑顔いっぱい「まんぷく食堂」を終えることができました。



▲寒くても薄着・半袖で「元気いっぱいの子も達」



▲子ども達へのプレゼント♡

次回の予定は12月18日(日)にクリスマス特別企画を予定しています。詳しくは『くらしサポートセンター守口』までお問い合わせ下さい。

フードドライブとは、食料品が必要な方々を支援するために、家庭で余った食料品や、この先食べないであろう食品、例えばお歳暮やお中元の贈答品や、つい買いすぎてしまったものなどを学校や職場等に持ち帰り、それをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクに寄付する活動です。

くらしサポートセンター守口では連絡していただければこちらから取りに伺います。
また気軽に市民の方に食料品の寄付をしていただけるよう、店舗など人の出入りが多い場所などでの食品回収箱の設置場所の提供も募集しています。

※私達は「子ども食堂」に取り組み幅広く周知することにより支援者、協力企業を増やし、守口市内全域に広げていくことを考えています。

主催：守口子ども食堂実行委員会

構成団体：くらしサポートセンター守口(一般社団法人ヒューマンワークアソシエーション) / 認定NPO法人ふーどばんくOSAKA/山下